

事業者名	長崎県								
機器名	高精細三次元造形装置								
写真									
特徴・用途	コンピュータで設計された形状データから、プラスチック樹脂による高精細な試作品を迅速に造形								
設置場所	長崎県工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成26年12月	23	0	0	0	0	0	12	12
	平成27年1月	27	0	3	3	16	0	8	14
	平成27年2月	28	0	5	7	54	0	7	19
	平成27年3月	31	0	5	5	57	3	12	25
	平成27年4月	30	0	13	6	47	0	8	27
	平成27年5月	31	0	5	14	142	4	8	31
	平成27年6月	30	0	11	10	33	3	4	28
	平成27年7月	31	0	5	11	122	6	8	30
	平成27年8月	31	0	14	7	42	3	9	33
	平成27年9月	30	0	2	11	62	0	10	23
	平成27年10月	31	0	4	14	97	0	14	32
	平成27年11月	30	0	5	15	111	0	16	36
	平成27年12月	28	0	3	13	104	7	8	31
	平成28年1月	28	0	8	11	74	1	10	30
	平成28年2月	29	0	11	9	60	0	9	29
	平成28年3月	31	0	4	13	97	3	5	25
利用者等の声	多種多様な樹脂による高精細で高速に試作品製作が行えるので、従来時間的に少ない検証で終わっていたのが多数の詳細な検証が可能となり、製造の不具合減少等良い製品づくりに繋がっている。								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-056koho.pdf								

事業者名	長崎県								
機器名	フーリエ変換赤外分光光度計								
写真									
特徴・用途	プラスチックやゴムなど有機材料の構造を分析するために用いる。分析対象の試料に赤外線を照射し、透過（又は反射）光を分光することで得たスペクトルの形状から、その分子構造を知ることができる。								
設置場所	長崎県工業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成26年11月	3	6	1	0	0	0	0	7
	平成26年12月	4	6	1	0	0	0	0	7
	平成27年1月	4	15	0	0	0	0	0	15
	平成27年2月	2	2	0	0	0	0	0	2
	平成27年3月	3	8	0	0	0	0	0	8
	平成27年4月	5	12	0	0	0	0	0	12
	平成27年5月	5	9	0	0	0	0	0	9
	平成27年6月	2	0	1	0	0	0	1	2
	平成27年7月	4	2	0	0	0	0	3	5
	平成27年8月	4	2	0	0	0	0	2	4
	平成27年9月	3	7	0	0	0	0	0	7
	平成27年10月	3	1	0	0	0	0	3	4
	平成27年11月	1	1	0	0	0	0	0	1
	平成27年12月	1	2	1	0	0	0	0	3
	平成28年1月	2	0	1	0	0	0	0	1
	平成28年2月	2	3	0	0	0	0	0	3
平成28年3月	3	10	0	0	0	0	0	10	
利用者等の声	<p>本機器は1回反射ATR法による分析が可能であることが特徴であり、これまで容易に分析することができなかった軟質系材料を簡便に分析することができるようになった。 また、煩雑な試料の前処理が不要になったことで効率的な分析業務が行えるようになった。</p>								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-056koho.pdf								